

2018年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	全学科						
科目名	教育行政学						
科目区分	教職科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	教職必修						
担当者	永添 祥多						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育制度の歴史的変遷や大要を理解し、説明できる。 ・文部科学省や教育委員会の組織や運営について、その大要を理解し、説明できる。 ・教育行政に係わる重要な答申を行った臨時教育審議会や中央教育審議会について、その役割を理解できる。 ・中等教育制度の歴史的変遷や大要について理解し、説明できる。 						
日程と内容	第1回 導入講義、調査 第2回 教育行政とは 第3回 戦前の教育制度 第4回 戦後教育改革 その1 第5回 戦後教育改革 その2 第6回 臨時教育審議会とは 第7回 中央教育審議会とは 第8回 文部科学省について 第9回 教育委員会制度について 第10回 現在の教育制度改革問題 第11回 中等教育制度 その1 第12回 中等教育制度 その2 第13回 高校教育改革 第14回 学校評価制度・教職員評価制度について 第15回 定時考査 第16回 まとめ						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート	30%	プレゼンテーション				
	課題 演習		計	100%			
授業到達目標の達成度	授業評価から判断する限り、上記目標はほぼ達成できたと考える。						
反省点	授業プリントを用いて板書形式で丁寧な授業を心がけたが、講義形式のため、知識がどの程度、定着したかは課題である。						
来年度の計画	授業の程度・内容・方法ともさらなる改善を図っていきたい。						
授業評価中間アンケートに対するコメント	中間アンケート未実施						
授業評価アンケートに対するコメント	授業内容や方法、程度に関しては、ほとんどの学生が肯定的評価をしてくれていたため(総合評価9.1)、授業者の努力は伝わっていると考えます。						
履修登録者数	33名	定期試験 受験者数	33名	合格者数	33名	合格率	100%